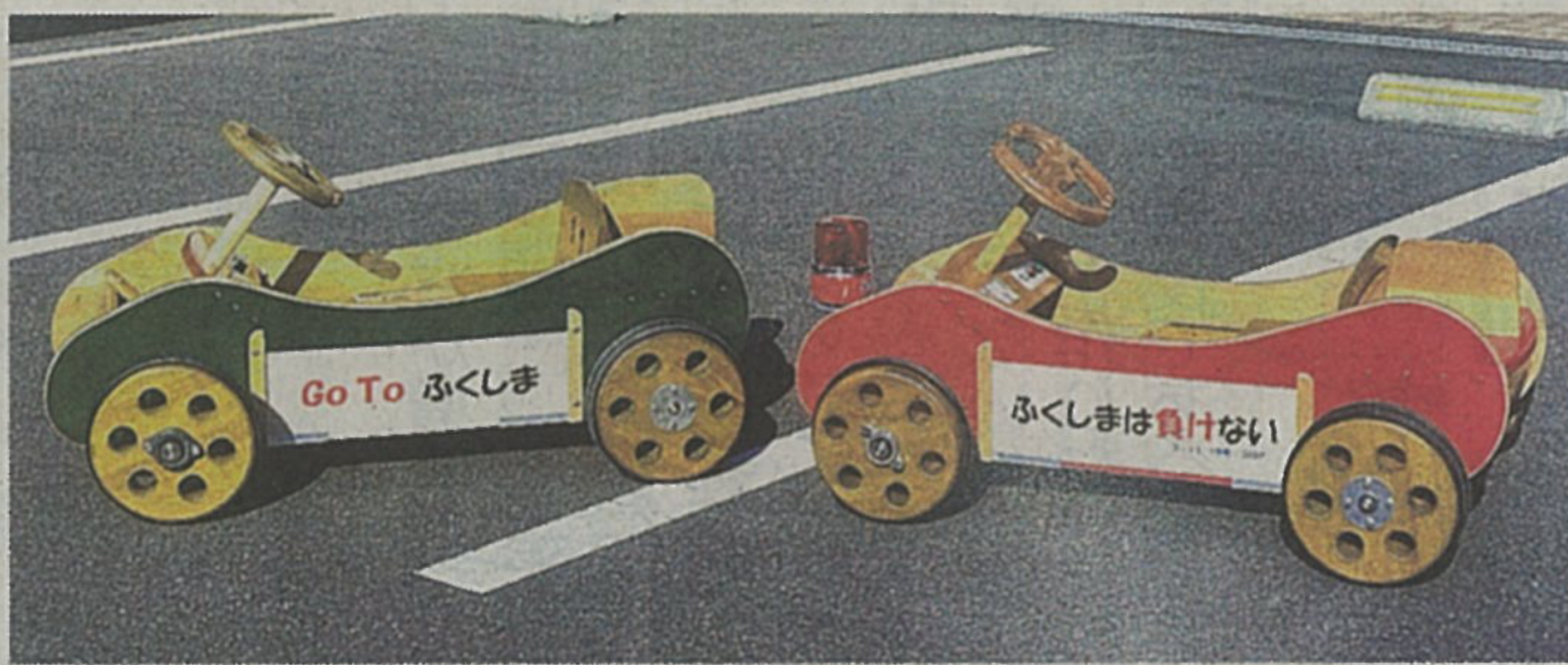


ふくしまは負けない、明日へ

福 島

渡辺エンジニアリング渡辺会長 「環境に興味 持って」 廃材再利用 ゴーカート製作

測量や土木設計などを手掛ける福島市の渡



廃材を再利用して作られた木製ゴーカート

辺エンジニアリングの渡辺裕之会長（セシ）は、廃材を再利用したゴーカートを製作している。自身が立ち上げた農業やもの作りの体験施設「だいいこん村」で、子どもたちが運転を楽しむ。「カートを通して、環境に興味を持ってほしい」と願っている。

ら三年前から廃材を活用した木製のゴーカート作りを始めた。今年に入り新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続き、「こんな時だから開発に打ち込もう」と精力的に製作した。

試行錯誤を繰り返して、今秋ついに試作が完成。電動式のカートは、本物の車のように自由自在に動く。くぎを使わず組み立て、木のぬくもりも感じられる。今後は運転する子どもの年齢により、スピード制限できる車体の開発を目指し、改良に一層の熱を込める。

だいいこん村はゴーカートを運転できるほか、農業体験なども実施している。渡辺会長は「外出が難しい時だから、自然を感じてリラックスしてほしい。子どもたちが環境や地域を考えるきっかけとなればよい」と期待している。問い合わせは渡辺エンジニアリング

電話024(55010)2221へ。

渡辺社長は自然に触れ合える場を市民に提供したいと二〇一〇（平成二十二）年、市内荒井に「だいいこん村」を設立した。施設内で子どもたちに楽しんでもらおうと、仕事の傍